

## 第5回 有明地域新設小学校 新しい学校づくり準備委員会会議録（要旨）

日 時：令和6年3月4日（月） 19：00～20：00

場 所：有明公民館2階ホール

出席者：委員18名 事務局等9名

### ■ 次第

- 1 開会
- 2 教育長挨拶
- 3 委員長挨拶
- 4 報告事項
  - (1) 総務部会
  - (2) 組織部会
  - (3) 学校運営部会
- 5 協議事項
  - (1) 協議第16号 制服について
  - (2) 協議第17号 校章について
- 6 連絡事項
  - (1) 校歌について
  - (2) 準備委員会（全体会）次回開催日について
  - (3) その他
- 7 閉会

### ■ 会議内容

#### 1 開会

新しい学校づくり  
り専門監

皆さん、こんばんは。本日はご多忙の折にご出席をいただき誠にありがとうございます。予定の時間になりましたので、ただいまより第5回目の準備委員会を始めさせていただきます。よろしくお願い致します。本日は2名の委員さんより欠席の届がっております。

それでは、開会にあたりまして教育長がご挨拶を申し上げます。

#### 2 教育長挨拶

教育長

皆様、こんばんは。ひな祭りも済み、今週末は中学校の卒業式となっております。年度も迫っております。昨日は歌垣の郷ロードレース大会がありました。これまでコロナ禍で中止や縮小、オンライン開催をやっていたのですが、やっと小・中・高・一般とフル種目での開催ができました。全国から1,300名ほど参加していただき、新記録も今までになくたくさん出たようです。

委員の皆さま、この時間からありがとうございます。申すまでもないことですが、小学校は中学校に比べて、格段に地域コミュニティーとの繋がりが強く、地域の核という性格があると思います。再編という貴重な機会を捉えて、まずは未

来を生きる子どもたちのために、今何ができるかというのが中心になると思います。それとあわせて、南有明、錦江、竜王、こういった時代から非常に大切にされてきた先人たちの思いや願いというの欠いてはならないのかなというふうに考えるところです。今の有明中学校の校舎は大変立派な施設です。私が校長の時、県立高校の校長先生がよく来られて、「すごいですね。高校でもこんな施設はなかなかありませんよ。」という声を何人からもかけていただいたことを覚えています。厳しい予算の中でも、我が町の子どもたちのためにということで、予算をつぎ込んでおられるわけです。こういったことも考えておく必要があるのかなと思います。未来で活躍するしっかりと自立した子どもたちのために、ひっきやで素晴らしい学校づくりができればと思っておりますので、どうぞ委員の皆様方、忌憚のないご意見を出していただきしたいと思います。よろしくお願い致します。

### 3 委員長挨拶

委員長

こんばんは。先ほど教育長の方からも挨拶がありました。今週末は中学校の卒業式になります。お子さんがいらっしゃる委員の皆様、おめでとうございます。小学校は15日に卒業式を迎えます。3校とも卒業式に向けて、各教室では少しずついろんな練習が始まっていたかと思うのですが、体育館を利用しての本格的な練習が、いよいよスタートしました。私たち教職員は、毎年卒業式を実施するわけですが、当事者は一生に一度の卒業式を迎えます。本日初めて、6年生の子どもたちに、卒業式の練習を始めるよというお話をし、緊張感をもって練習に臨んだところです。15日、晴れやかな顔で卒業することを願って、残りの時間を一緒に過ごしていきたいなと思っております。今日は第5回の全体会になります。今年度は最後になります。どうぞよろしくお願いいたします。

新しい学校づくり  
専門監

ありがとうございました。それでは、お手元に配布しておりますレジュメに沿って進めさせていただきます。

### 4 報告事項

#### (1) 総務部会

総務部会長

第4回総務部会は2月20日に行いました。協議事項は次の2点です。

まず1点目は制服についてです。アンケートをとった際の保護者の方々のご意見を参考にしながら、どのような制服にするのかについての意見交換を行いました。保護者様にとっては、やはり金額の事も大事です。このことを考えると、中学校の様にデザインも含め一から作成すると割高になるということで、メーカー既存のシンプルなものから選んではどうだろうか。また保護者様から結構出ていた、多様性に対応した制服ということで、長ズボン、半ズボン、スカート、キュロットを用意して、性別に関係なく、その中から選ぶというような選択制にしてはどうかというふうになりました。半ズボンも今のような短い半ズボンではなく、膝よりちょっと上になるような少し長めの半ズボンの方がいいのではないかなという意見もありました。なお、靴下、通学用の帽子等については、学校によってまちまちですが、これは今後決めていくということになりました。

2点目は校章についてです。事務局より、現有明中学校の校章をそのまま受

け継ぐというのはどうでしょうかというアイデアが出されました。話し合った結果、総務部会としては、事務局提案のとおり、現有明中学校の校章を受け継いで作成してはどうかということ、今回この全体会にあげることにしました。現有明中学校の校章は、上の方は稲佐山、真ん中あたりは稲穂、下の方は波を表しているということで、有明の地域、風土を実によく表現しているのではないかとということ、有明中という「中」の文字のところを「小」の文字に変えるということで、イメージもわかりやすいということがあります。

## (2)組織部会

### 事務局

事務局の方から説明させていただきます。第4回組織部会を2月27日に開催しました。まずPTA、育友会の再編スケジュールについて協議を行いました。令和6年度にPTA、育友会の再編会議を開催していきたいということで、メンバーとしては、各小学校から保護者代表を3名ずつ推薦いただき、計9名で行っていきたくと思っています。5月23日までに、各学校の方から保護者を推薦してもらうようお願いをしているところです。3名の内女性を1名以上、また、できれば令和7年度も引き続き参加できる方を1名以上ということをお願いをしています。今後の進め方ですが、このPTA、育友会の再編については、この再編会議が中心となって協議をしていきたいと思っております。その協議状況につきましては、新しい学校づくり準備委員会へ随時報告をしながら、意見を聞きながら、進めていきたいと思っております。令和7年度については、令和8年度開校後の本部役員候補も早期に決めて、その方々を中心に協議していつはどうかと考えております。中学校も同じようなかたちで、今進めているところです。各小学校で令和7年度の本部役員決めの際に、令和8年度のこととも考慮してはどうかというところで話をしたところです。

2番目に、3小学校のPTAの現在の予算、組織、活動計画について比較検討して意見交換を行いました。2枚目に予算関係の比較資料を付けております。繰越金のところをご覧ください。繰越金については、長年の積み重ねですので、来年、再来年だけで使うことはできないという考えで、繰越金は全額、新しい小学校のPTAに引き継ぐというようなかたちを考えております。繰越金ですが、各小学校、児童1人当たりで割ると、東小が4,001円、西小が3,696円、南小が3,084円となっております。そこまで大きな差はないかなと思っております。あと2年後にどのような状況になっているかわかりませんが、全額引き継ぐと言いつつも、あまり差があつては、いかがなものかということもありますので、この2年間である程度、お互いに調整を図りながら、活動していく必要はあるのではないかと考えております。また、閉校式を2年後に行うこととなります。中学校の場合は、各中学校に、町の方から50万円補助金を出し、その予算で行っております。PTAとして何かできることがあれば、PTAの予算も閉校式に使ってもいいのではないだろうかという話も出たところです。組織や活動内容についても協議をしたところです。

3番目に、通学について話をしました。通学路については、令和6年度早い時

新しい学校づくり専門監	<p>期に通学路点検を実施し、その点検結果をもとに具体的な協議を進めていくかたちとなります。通学支援についても、完全に 2.5 kmを超える地域はいいのですが、一部超える地域もあるので、そういったところについては、2.5 kmの境界前後の児童1人1人を洗い出して、支援対象者数を確定させてから、具体的に協議を進めていきたいと思っております。</p>
委員	<p>ただいま報告がありましたように、PTA、育友会の再編につきましては、今後3小学校の当事者で構成する再編会議が中心となって協議を行っていくこととなります。今後の進め方、方向性について、皆様方からご質問、ご意見等がありましたらお願いします。</p>
事務局	<p>前回の全体会でも意見を言いましたが、通学路の件です。時間帯によって、交通量を制限するような提案をさせていただきました。ゾーン30を設定されている地区もあるということで、戸ヶ里地区もできないかと検討しました。実は、警察に交通量を計ってもらったところ、交通量が少ないというところで、一旦ゾーン30は外れたかたちになりました。戸ヶ里地区の想定される通学路に、歩道を付けるのは難しいだろうというところではありますが、そこをあらためて検討いただければと思います、再度意見として出させていただきます。</p>
	<p>ありがとうございます。来年度協議をしていく中で、そういったところも検討していきたいと思っております。ただ今、六角小学校区で、ゾーン30の設定があると思います。警察等とも連携をとりながら、検討していければと思います。</p>

### (3)学校運営部会

学校運営部会長	<p>2月8日に開催しました。主な協議事項は4つです。1つ目は、学校運営機構についてです。前回までの分で、校訓、目指す学校像、学校目標等について報告をさせていただきました。それを受けて、具体的な行事やさまざまな教育活動をどのような組織で進めて行くかについて検討しました。いきいき部、すこやか部のような名称で、大きく2つの部会を作って取り組んでみてはどうかというかたちになっております。</p> <p>2つ目は、教育計画についてです。主に年間行事のすり合わせを致しました。宿泊学習、運動会、学習発表会を2学期に、修学旅行を1学期に実施しようとなりました。今後は、地域やPTAとの行事について検討していきます。3小学校それぞれの時期に行われていますが、それを整理統合し、まとめていきたいと考えております。</p> <p>3つ目は、週時程・校時表についてです。いわゆる時間割について、子どもたちも、学校の教職員も、学び甲斐、働き甲斐のある時間割にしようということで検討を加えているところです。</p> <p>4点目は、ふれあい郷のプールの活用について検討しました。それから、校務分掌部会を設置しようという話があがりました。例えば、運動会もそれぞれやり方が異なります。そのやり方をひとつに合わせて計画していく必要があります。学校は、たくさんの行事、教育活動があります。それらを一つひとつ取り上げて、3小学校のやり方をひとつにまとめていくというようなかたちになっていきます。それ</p>
---------	--

を、この校務分掌部会を設置して、3小学校の教職員で話し合いをしていきましようというような方向性が決まりました。令和6年度から具体的に動いていくというようなかたちです。

## 5 協議事項

### (1)協議第16号 制服について

事務局

総務部会での協議をもとに、本日の全体会で協議をお願いしたいと思っております。制服にしようと思った中、どのような制服にするのかということで意見交換を行ったところですが、多様性に対応した制服ということで、長ズボン、半ズボン、スカート、キュロットから好きなものを選んではいかがでしょうか。制服自体は、金額のことも考えて、メーカー既存のシンプルなものから選ぶかどうか、総務部会では決まりました。白ポロシャツは、指定をせず、どこからでも購入できるようにする。ジャケットと下は、メーカー既存のシンプルなものから選ぶということです。イメージ写真を付けています。ランドセルを背負った児童の写真は、既存のシンプルな制服のイメージで付けております。右の写真は、半ズボンのイメージがわかるように付けています。部会長からも説明がありましたように、あまりにも短い半ズボンではなく、膝上くらいの長さの半ズボンをイメージしています。下の写真は長ズボンを履いたイメージです。小学生が履いたらこんなかんじになるのではないかなと思います。販売店に聞いたところ、小学生でも長ズボンは用意できるというところでお聞きしました。協議をお願いします。

委員長

ありがとうございました。ただいま説明がありましたが、制服についてのご意見やご質問等はございませんか。イメージとして写真が載せてあります。お尋ねになりたいところやご意見等はないでしょうか。

事務局

中学校の白石チェックはオリジナルで作りました。それを使ってはどうかというご意見もちらほらありました。小学校では成長に伴う買い替えが必ずあります。例えば、高学年になった時に買い替えが必要になった場合、引き続きそれを中学校まで使えたらいいねというような意見もございました。しかし、白石チェックは生地も良く、作るとしたら、中学校と同じくらいの金額が掛かってきます。ちなみに、白石チェックを使った中学校のスカート、ズボンですが、14,900円です。小学校もそのくらいになるのではないかなというところですが、販売店にお聞きしたところ、メーカー既存の制服と比べたら、やはり金額は全然違いますということでした。どちらがいいのかということですが、小学校の保護者さんが、そこまでデザインにこだわっていらっしゃらなかったら、総務部会で決めた既存のものから選ぶ方がいいのかなという気もしました。

委員長

今、追加の説明がありましたが、いかがでしょうか。保護者さんからのアンケートの中にも、奇抜なものとかデザイン性とかそういうことを望まないという意見もあり、機能性重視や、買い替えの費用について加味した方がいいのでは、という意見もあったかと思っております。今、こういう提案でございましたが、いかがでしょうか。

では採決を行っていきます。制服について、多様性に対応していくこと、経済性を重視してオリジナルに作るのではなく、メーカー既存のものから選定すること

について、賛成される方は挙手をお願いします。

【挙手多数】

ありがとうございます。挙手多数と認めて、このようなかたちで選定をしていきたいと思えます。よろしく願い致します。

(2)協議第17号 校章について

事務局

有明小学校の校章は、有明中学校の校章を受け継いで、活用できないかという提案です。現有明中学校の校章は、昭和37年に3つの地域の中学校が有明中学校と統合した時、そのシンボルとして作られたかと思えます。稲佐山、稲穂、豊かな大地、そして有明海を表す波という、有明地域の自然の特徴を表しながら、子どもたちに豊かにたくましく育て欲しいという思いが込められた校章ではないかなと思っております。今回もちょうど3つの地域の小学校が1つになって、有明中学校の校舎を改修してスタートするわけですが、そのあたりは、似ている部分があるのではないかなと思っております。デザイン的にも素晴らしい校章ではないかなと思っております。ひとつの案として、有明中の校章を受け継ぐというのも考えていただき、ご意見をいただければと思えます。

委員長

事務局の提案として、現有明中学校の校章を引き継いでどうかとございましたが、委員の皆さまのご意見をお願い致します。

委員

有明中学校の校章ですが、白黒なので、色のイメージとしてはどんな色を使っているのか教えてください。

事務局

有明中学校のホームページを確認してもらおうとわかりますが、背景は紺色、山のあたりがシルバー、稲穂と有明中という文字は黄色になっています。波は、白です。紺色、白、黄色のシンプルなカラーです。

委員

このまま意見が出なくて、採決をして賛成多数としたら、これをそのまま議会議案か何かに出すのでしょうか。それとも、この有明中の校章を受け継がないとしたら、また公募のようなかたちになるのでしょうか。

委員長

その意見を求めています。そういう意見があれば出して欲しいと思えます。

委員

有明中学校の校章を受け継ぐことを、この委員会から提案として出すのか、その他のやり方として公募をすとか、そういう話をしているということですね。

委員長

そうです。

事務局

もしこの有明中学校の校章を引き継ぐことが決まったら、これが決定になります。特に議会等に報告する必要はございませんので、この場で決定というかたちになります。また、他の方法で決めるとなれば、公募というかたちになるのではないかなと思っております。公募して応募があった分、この会議の中で1つ選ぶというかたちになります。

委員長

いずれにしても最終決定は、この場ということで理解してよろしいでしょうか。

事務局

ここで1つに決めるというのは、大きなことでプレッシャーがあるかもしれません。例えばここで1つに決めたことについては、これを教育委員会にかけて、教育委員会で、最終承認をいただくというかたちで、最終決定をすることもできるのかなと思っております。議会にかけることはないと思えます。

委員長

事務局から引き継いではどうかという提案が出ています。もう1つ別の方法ということで公募という意見も出ておりますが、いかがでしょうか。

それでは、校章についての採決をとりたいと思います。校章を引き継ぐということに賛成される方は挙手をお願いします。

【挙手多数】

挙手多数と認めます。ありがとうございました。それでは、校章については引き継ぐということで進めていきたいと思います。

以上をもちまして、本日の協議事項の議事を終了致します。ありがとうございました。

新しい学校づくり  
専門監

ありがとうございました。校章についてご協議いただきありがとうございました。この件については、この準備委員会で校章を引き継ぐことが承認されました。今後は、そのことを教育委員会に諮っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

## 6 連絡事項

### (1)校歌について

事務局

弓削田健介さんのチラシを入れております。有明小学校の新しい校歌の作詞作曲を、弓削田健介さんにご依頼をし、承諾をいただきました。来年度に入ってから、子どもたちや地域の方に、校歌に入れたい言葉、フレーズを募集する予定です。そのあたりの思いも組んでいただき、作詞をお願いしたいと考えています。校歌を作っていただく弓削田さんのコンサートを、7月6日(土)にふれあい郷の自館ホールで行いたいと思っています。この時には、言葉の募集が終わっているかどうかわかりませんが、弓削田さんと子どもたちとの出会いで、弓削田さんの優しさあふれる音楽に触れてもらったり、新しい校歌を作成するという期待を高める場になったりできればというふうに思っているところです。当日は、保護者の皆様にも子どもたちと一緒に、弓削田さんの歌を聞いていただきたいと思っています。こういうことも計画しながら、新しい学校の校歌への気持ちを高めていけたらなと考えております。

### (2)準備委員会(全体会)次回開催日について

事務局

6月18日(火)19時～

### (3)その他

## 7 閉会

副委員長

本日は協議が2項ありました。イメージしやすい資料も付けていただき、スムーズに審議ができました。本当にありがとうございました。校章については、有明の特徴をよく表してあるということです。山と稲穂と海、これ以外にないなと思うらしい校章ではないでしょうか。有明中のかたちを変えた、有明小の校章になるのではないかなというふうに思いました。皆様のおかげで、審議ができております。ありがとうございました。ご苦労様でした。